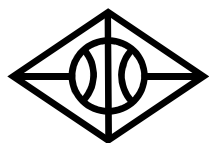


仙台市立中山小学校校舎等増改築工事



工事だより

令和5年3月2日
仙台市立中山小学校
第6号

建物の解体が終了しました



旧正門付近から撮影（3月1日）

昨年9月から始まった校舎の解体工事が進んでいます。2月末までに、建物の外壁の解体が終了しました。

2月に入ってから解体作業が一気に進みました。作業の様子を毎日のように見ていましたが、昨年8月に行った「校舎思い出プロジェクト」で描かれた絵が時々見えることもありました。建物がどんどん解体され、瓦礫が積まれていく様子を見るのは、なんとも複雑な気持ちでした。

今後は、瓦礫の搬出作業とともに基礎部分の解体、さらに地中に打ち込まれている杭を抜く作業を行い、整地をして工事完了となります。

先日解体工事業者との打合せを行い、今のところ4月末に解体工事完了予定である、との見通しが示されました。しかし、地中の様子がどうなっているか分からないこと、50年以上も地中に埋まっていた杭を抜く作業に困難を伴う可能性もあり、場合によっては工事完了が5月にずれ込む事も考えられる、との説明がありました。

今後の工事予定

- 令和5年4月30日（日）まで 旧校舎解体工事（状況によっては延期）

校舎解体工事が終了し新校舎建設までの間は休工期間となります。校舎解体工事が終了し、校庭の囲いを撤去後、安全が確認できた時点で、一時的に校庭を使用可能とする予定です。使用できるのは、新校舎建設工事開始までの期間です。

- 令和5年11月1日（水）新校舎建設工事開始（令和7年1月までの予定）